

科目名	キャリアプランニング 4							年度	2026
英語科目名	Career Planning 4							学期	後期
学科・学年	コンサート・イベント科 2年次	必/選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	中里 哲也		教員の実務経験		有	実務経験の職種		舞台音響	

【科目の目的】

仕事と個人の充実した生活の両立を図りながら、社会人としての強固な基盤を築き、経験や情報を通じて社会人を向上させ、コミュニケーションや人間関係構築など、現代社会で求められるスキルに焦点を当てる。

【科目の概要】

人生のキャリアについて、すべてに共通するスキルを学びます。

【到達目標】

- A. 音楽/芸術と社会の接点について考察し自分なりのアウトプットを出す。
- B. 2年生後期における産業/技術の進化についての知見を得る
- C. 社会人としての在り方を理解する

【授業の注意点】

学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視しキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

評価基準＝ルーブリック

ルーブリック 評価	レベル5 優れている		レベル3 ふつう		レベル1 要努力
到達目標 A	音楽/芸術と社会の接点について考察し自分なりのアウトプットを出す		自分なりのアウトプットを出す		到達目標Aについてさらなる努力が必要
到達目標 B	2年生後期における産業/技術の進化についての知見を得る		産業/技術の進化について説明できる		到達目標Bについてさらなる努力が必要
到達目標 C	社会人としての在り方を理解する		卒業後に向けての準備ができる		到達目標Cについてさらなる努力が必要
到達目標 D					
到達目標 E					

【教科書】

求人情報、企業情報等の資料を配布。「キャリアサポートブック」

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

出席率、積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		キャリアプランニング4			年度	2026
英語表記		Career Planning 4			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	企業が求める人材とは	人材像理解	1 業務理解	人材像理解ができる	3	
			2 志望動機作成	企業分析能力		
			3 自己PR作成	マッチング自己分析		
2	業務内容理解	企業研究	1 進路視野拡大	業務内容把握	3	
			2 フリーランス理解	志望動機の具体化		
			3 大学編入知識	適性と志望の照合		
3	志望動機作成	企業研究	1 デモ作品理解	PRスキルの獲得	3	
			2 収支学習	自己表現力の向上		
			3 社会音楽融合	PR内容の最適化		
4	PR作成能力	業務へのPR	1 テクノロジー関連	進路選択の多様性	3	
			2 鑑賞力向上	長期ビジョンの設定		
			3 YouTube投稿分析	適性に基づく計画		
5	視野の拡張	進路の展望	1 作品展示準備	フリーランス基礎知識	3	
			2 社会人基礎力	独立性の向上		
			3 フィードバック応用	自主管理能力の養成		
6	多様な働き方	フリーランス知識	1 業務内容詳細	大学編入プロセス理解	3	
			2 志望動機深化	教育システム分析		
			3 PRスキル向上	進路の再設定能力		
7	多様な進路知識	進学の選択	1 視野多角化	デモ作品企画力	3	
			2 働き方分析	ビジネス感覚の養成		
			3 進路計画性	業界ニーズ分析		
8	デモ作品理解	ビジネスベースとは	1 ビジネス理解	収支バランス理解	3	
			2 財務基礎知識	財務計画能力		
			3 社会情勢理解	経済自立への理解		
9	収入と支出	経済の理解	1 音楽テック進展	社会と音楽の関係性	3	
			2 クリティカル応用	現代社会分析		
			3 動画内容分析	音楽の社会的影響力		
10	社会情勢音楽	音楽の時代性	1 作品展示技術	作品展示の方法論がわかる	3	
			2 社会準備実践	社会で活動する準備ができる		
			3 自己評価能力	自分の作風と時代性を比較分析できる		
11	テクノロジーと音楽	利活用の仕方	1 業務適性把握	音楽テクノロジー融合	3	
			2 動機深化技術	創造性のテック活用		
			3 PR戦略構築	音楽産業の理解		
12	鑑賞力向上	クリティカルシンキング	1 視野国際化	批判的思考力向上	3	
			2 独立準備	音楽鑑賞の深化		
			3 進路適応力	分析力と批評力		
13	まとめ	作品を限定公開	1 ビジネス計画性	YouTubeプレゼンテーション	3	
			2 収支管理術	公開コンテンツ企画		
			3 世論分析	動画制作と編集能力		
14	展示データ完成	合同卒業展準備	1 音楽イノベーション	作品展示データ完成	3	
			2 批評能力	プロジェクト運営力		
			3 動画分析力	チームワークとコラボ		
15	社会人準備	卒業後の理解	1 展示企画力	就職活動の準備	3	
			2 就職準備	社会人基礎スキル		
			3 反響分析力	職業倫理と責任感		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等